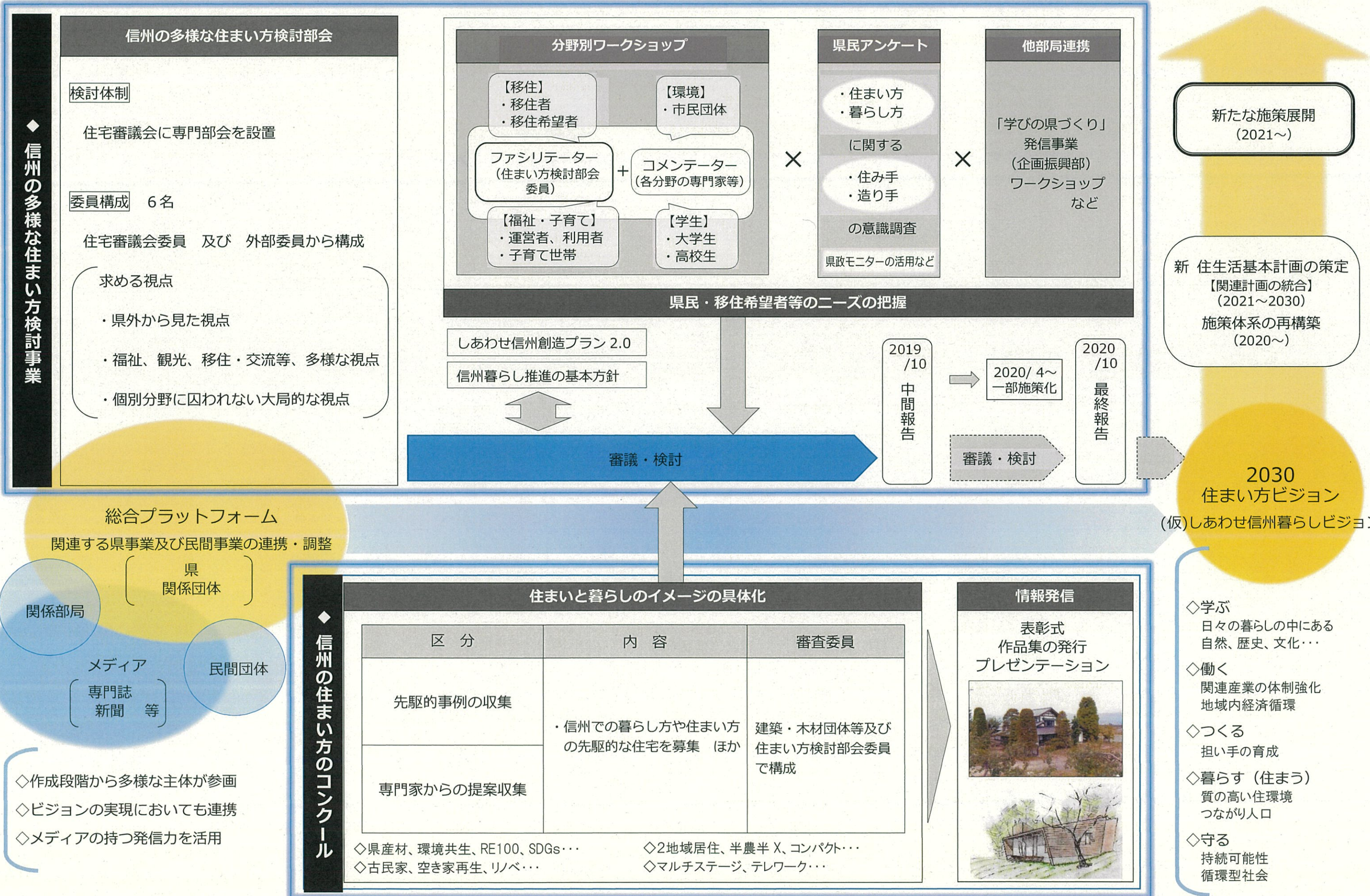


信州の多様な住まい方検討事業について

～豊かな自然や美しい景観、地域の歴史や文化に根差した信州らしい多様な住まい方【2030年のビジョン】を示すとともに、施策体系を再構築～



◆ 信州の多様な住まい方検討事業

信州の多様な住まい方検討部会

検討体制

住宅審議会に専門部会を設置

委員構成

6名

住宅審議会委員 及び 外部委員から構成

求める視点

- ・ 県外から見た視点
- ・ 福祉、観光、移住・交流等、多様な視点
- ・ 個別分野に囚われない大局的な視点

分野別ワークショップ

【移住】
・ 移住者
・ 移住希望者

【環境】
・ 市民団体

ファシリテーター
(住まい方検討部会委員) + コメンテーター
(各分野の専門家等)

【福祉・子育て】
・ 運営者、利用者
・ 子育て世帯

【学生】
・ 大学生
・ 高校生

県民アンケート

・ 住まい方
・ 暮らし方
に関する
・ 住み手
・ 造り手
の意識調査
県政モニターの活用など

他部局連携

「学びの県づくり」
発信事業
(企画振興部)
ワークショップ
など

県民・移住希望者等のニーズの把握

しあわせ信州創造プラン 2.0
信州暮らし推進の基本方針

2019 /10
中間報告

2020/ 4～
一部施策化

2020 /10
最終報告

審議・検討

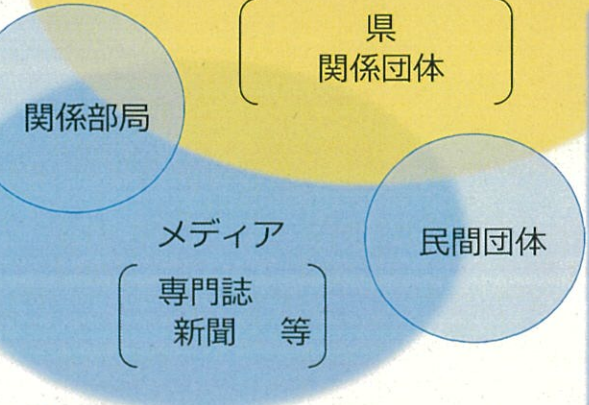
審議・検討

2030
住まい方ビジョン

(仮)しあわせ信州暮らしビジョン

総合プラットフォーム

関連する県事業及び民間事業の連携・調整



- ◇ 作成段階から多様な主体が参画
- ◇ ビジョンの実現においても連携
- ◇ メディアの持つ発信力を活用

住まいと暮らしのイメージの具体化

区分	内容	審査委員
先駆的事例の収集	・ 信州での暮らし方や住まい方の先駆的な住宅を募集 (ほか)	建築・木材団体等及び 住まい方検討部会委員 で構成
専門家からの提案収集		

- ◇ 県産材、環境共生、RE100、SDGs...
- ◇ 古民家、空き家再生、リノベ...
- ◇ 2地域居住、半農半X、コンパクト...
- ◇ マルチステージ、テレワーク...

情報発信

表彰式
作品集の発行
プレゼンテーション



- ◇ 学ぶ
日々の暮らしの中にある
自然、歴史、文化...
- ◇ 働く
関連産業の体制強化
地域内経済循環
- ◇ つくる
担い手の育成
- ◇ 暮らす (住まう)
質の高い住環境
つながり人口
- ◇ 守る
持続可能性
循環型社会

◆ 信州の住まい方のコンクール